

健和会大手町病院 医師労働時間短縮計画

2025 年度

(2025 年 4 月 16 日～2026 年 4 月 15 日)

作成日：2025 年 4 月 1 日

計画期間 (2025 年 4 月 16 日～2029 年 4 月 15 日)

長期 5 年計画：令和 6 年 4 月 16 日～令和 10 年 4 月 15 日

(2024 年 4 月 16 日～2029 年 4 月 15 日)

短期 1 年計画：令和 7 年 4 月 16 日～令和 8 年 4 月 15 日

対象医師 (常勤・嘱託常勤)

内科 (23 名)

麻酔科・集中治療科 (8 名)

救急科医師 (6 名)

形成外科医師 (2 名)

外科医師 (6 名)

産婦人科医師 (3 名)

耳鼻咽喉科医師 (2 名)

小児科医師 (3 名)

整形外科医師 (9 名)

脳神経外科医師 (2 名)

泌尿器科医師 (3 名)

皮膚科医師 (2 名)

精神科 (1 名)

病理科 (1 名)

感染症科 (3 名)

初期研修医 (12 名)

計 86 名

1. 労働時間と組織管理（共通記載事項）

(1) 労働時間数

内科医師（23名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024年実績	2025年目標	計画期間終了2029年度の目標
平均	20：47	19：45	24：26
最長	207：10	100:00	75：00
960時間超～1,860時間の人数・割合	1名	0名	0名
1,860時間超の人数・割合	0名	0名	0名

麻酔科・集中治療科医師（8名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024年実績	2025年目標	計画期間終了2029年度の目標
平均	27：59	26：58	19:13
最長	121：08	100:00	75:00
960時間超～1,860時間の人数・割合	0名	0名	0名
1,860時間超の人数・割合	0名	0名	0名

救急科医師（6名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024年実績	2025年目標	計画期間終了2029年度の目標
平均	44：25	42：19	40:17
最長	84：40	100:00	75:00
960時間超～1,860時間の人数・割合	0名	0名	0名
1,860時間超の人数・割合	0名	0名	0名

形成外科医師（2名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024年実績	2025年目標	計画期間終了2029年度の目標
平均	11：54	11：30	7:22
最長	30：45	29:21	22:05
960時間超～1,860時間の人数・割合	0名	0名	0名
1,860時間超の人数・割合	0名	0名	0名

外科医師（6名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	56 : 11	53 : 37	32:56
最長	106 : 48	100:00	75:00
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

産婦人科医師（3名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	11 : 14	11 : 07	0:00
最長	37 : 32	36:05	28 : 15
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

耳鼻咽喉科医師（2名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	19 : 07	18 : 16	14 : 33
最長	35 : 58	27:23	21:18
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

小児科医師（3名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	0:58	0:55	0:43
最長	5:54	5:48	4:42
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

整形外科医師（9名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	34 : 53	33 : 13	23 : 19
最長	147 : 17	86:32	68:23
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

脳外科医師（2名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	51 : 11	49 : 02	34:03
最長	127 : 57	100:00	75:00
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

泌尿器科医師（3名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	40 : 22	38 : 34	27:23
最長	67 : 52	64 : 47	45 : 12
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

皮膚科医師（2名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	43 : 24	41 : 23	29:26
最長	81 : 01	77:36	54 : 27
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

精神科医師（1名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	0:00	0:00	0:00
最長	0:00	0:00	0:00
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

病理科医師（1名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	0 : 42	0 : 39	0 : 27
最長	7 : 44	7:34	5:14
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

感染症科医師（3名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	0 : 02		0:45
最長		1:09	0:51
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

研修医師（12名）

5%削減 → 25%削減

年間の時間外・休日労働時間数	2024 年実績	2025 年目標	計画期間終了 2029 年度の目標
平均	0 : 02	0 : 01	0 : 00
最長	0 : 51	100:00	75:00
960 時間超～1,860 時間の人数・割合	0 名	0 名	0 名
1,860 時間超の人数・割合	0 名	0 名	0 名

(2) 労務管理・健康管理

【労働時間管理方法】

前年度の取組実績	出退勤管理に関して IC カード導入 就業管理システム変更、変形労働制導入 時間外申請理由記入必須化
当年度の取組実績	
計画期間中の取組目標	新入職医師、その他各医師が労務申請を 実施する

【宿日直許可の有無を踏まえた時間管理】

前年度の取組実績	内科宿直のみ宿日直許可申請済み
当年度の取組実績	
計画期間中の取組目標	勤務内容に応じて実働や代償休息管理を 行う

【医師の研鑽の労働時間該当性を明確化するための手続き等】

前年度の取組実績	法人で労働時間管理運用規定作成
当年度の取組実績	
計画期間中の取組目標	法人で確認した労働時間管理運用規定を 周知し管理継続

【労使の話し合い、36 協定の締結】

前年度の取組実績	労働者（労働組合）の代表者と協議し 36 協定を締結
当年度の取組実績	
計画期間中の取組目標	前年度取り組み内容を継続

【衛生委員会、産業医等の活用、面接指導の実施体制】

前年度の取組実績	・労働衛生委員会を月 1 回開催 ・健康診断を年 2 回実施 ・心の相談案内
当年度の取組実績	
計画期間中の取組目標	前年度取り組み内容を継続

【追加的健康確保措置の実施】

前年度の取組実績	・業務内容制限と各科内での業務分担依頼
当年度の取組実績	
計画期間中の取組目標	上記事項を受けて日当直勤務体制の見直しが随時行える

(3) 意識改革・啓発

【管理者マネジメント研修】

前年度の取組実績	病院長向けの研修会、診療科長等向けに管理者のマネジメント参加済み
当年度の取組実績	
計画期間中の取組目標	責任者医師の 1 回/年以上の研修参加

(4) 策定プロセス

各職種（医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師、リハビリ、管理栄養士、事務）から各代表 30 名が参画する医療従事者の負担軽減及び処遇の改善検討委員会を 3 ヶ月に 1 回開催し、この計画の検討を行い策定した。

策定後には当該計画を医局のほか、各職種の職場にて周知をし、病院 HP へも掲示済み。

2. 労働時間短縮に向けた取り組み

(1) タスク・シフト／シェア

【看護師】

計画策定時点での取組実績	認定看護師へ特定行為看護師研修参加 1名
計画期間中の取組目標	特定行為看護師研修追加

【医師事務作業補助者】

計画策定時点での取組実績	医師事務作業補助者で医師の具体的指示の下、文書代行入力を実施。
計画期間中の取組目標	医師事務作業補助者の入職後3年経過した医師事務作業補助者の割合を50%以上にし、医師の具体的指示の下、診療録等の代行入力の質の向上を行い、医師業務負担を軽減に努める。

(2) 医師の業務の見直し

計画策定時点での取組実績	診療科ごとの体制ではなく、内科・外科系当直（当直業務兼任）として1日あたり2名体制とし、宿日直しない診療科はオンコール体制を継続。
計画期間中の取組目標	- 診療科によっては複数主治医制の導入検討 - 救急外来当直体制の見直し検討（主に交代勤務制導入検討）

(3) その他の勤務環境改善

計画策定時点での取組実績	タスク・シフト／シェアの実施に当たり、臨床工学技士の手術介助、臨床検査技師の救急外来夜間配置
計画期間中の取組目標	新たなタスクシフト/シェアの実施に当たり関係職種へ協力依頼を実施する。

2. 医師の労働時間短縮に向けた取組（プロセス）

(1) 副業・兼業を行う医師の労働時間の管理

計画策定時点での取組実績	常勤以外の医師への副業・兼業案内を行い、個人申請を把握している。
計画期間中の取組目標	・ 副業、兼業先の把握を行う ・ 副業、兼業先への労働時間の協力要請を行い、勤務シフトの調整を行う

1. 医師の労働時間短縮に向けた労務管理体制の構築（ストラクチャー）

1.1 医師の労働時間短縮に求められる基本的労務管理体制

1.1.1 適切な 36 協定の締結・届出

計画策定時点での取組実績	労働者（労働組合）の代表者と協議し 36 協定を締結
計画期間中の取組目標 （評価項目 13）	労働者（労働組合）の代表者と協議し 36 協定を締結継続

計画策定時点での取組実績	医局会議で医師の働き方改革の意見聞き取りを実施。36 協定の締結更新。
計画期間中の取組目標 （評価項目 15）	2025 年 10 月までに 36 協定の締結更新を行い、医師(特に B 水準、連携 B 水準及び C 水準適用医師)から医局その他関連会議にて意見をくみ取る。

1.2 医師の勤務環境の適切な把握と管理に求められる労務管理体制

1.2.1 医師の労務管理における適切な労働時間の把握・管理体制

計画策定時点での取組実績	2024 年 5 月より賃金改定と就業管理システム管理開始し医局会議で医師の働き方改革内容を説明し、就業管理システムでの労働時間管理および時間外労働申請の周知を説明済み。医師の時間外勤務申請承認医師についても承認フローを説明し、各科での業務協力体制組織を依頼。
計画期間中の取組目標	時間外勤務時間に関しては各医師の 80 時

(評価項目 29)	間/月を超えた場合に就業管理システム確認しその後の業務内容整備を各科で行い、医師団事務課でも毎月 1・5・10 日に時間外労働時間の把握を行い、100 時間以上の時間外労働医師の把握を行う。100 時間以上となる前に自己チェックシートでの健康チェックを行い、必要に併せて面接を実施する。必要時は労働制限措置を講ずる。
-----------	--

1.3 産業保健の仕組みと活用

1.3.1 衛生委員会の状況

計画策定時点での取組実績	毎月の労働安全衛生委員会開催し医師労働時間を報告すみ。
計画期間中の取組目標 (評価項目 45)	労働安全衛生委員会にて 100 時間を超えた長時間労働の医師への対応状況や面接指導の内容等を報告する。

2. 医師労働時間短縮に向けた取組（プロセス）

2.1 医師の労働時間短縮に向けた取組の実施

2.1.1 医師の適切な勤務計画の作成

計画策定時点での取組実績	勤務計画の対象月の時間外労働時間が上限を超えないように作成している。
計画期間中の取組目標 (評価項目 49)	勤務計画の対象月の時間外労働時間が上限を超えないように作成し、就業管理システムで対象月の時間外・休日労働の予定時間数を集計・確認する。また研修医等の勤務間インターバルを考慮した勤務表作成を行う。

計画策定時点での取組実績	法定休日を確保した勤務計画を作成。就業管理システムで入力し勤務管理を行っている。
計画期間中の取組目標 (評価項目 50)	法定休日を確保した勤務計画を作成する。

計画策定時点での取組実績	副業・兼業先の労働時間を副業・兼業先に確認している。
計画期間中の取組目標 (評価項目 51)	副業・兼業先の労働時間を副業・兼業先に確認している。

計画策定時点での取組実績	宿日直許可を踏まえた勤務計画を作成している
計画期間中の取組目標 (評価項目 52)	宿日直許可を踏まえた勤務計画を作成継続する。

計画策定時点での取組実績	勤務間インターバルを確保した勤務表・当直表を作成
計画期間中の取組目標 (評価項目 53)	勤務間インターバルを確保した勤務表・当直表の作成を継続する。

計画策定時点での取組実績	長時間労働医師への健康確保措置に関するマニュアルを医局会議やその他医師関連会議で説明し代償休息や勤務間インターバルについて説明済み。
計画期間中の取組目標 (評価項目 54)	代償休息を各医師で申請出来る就業管理システムを使用し、各医師へ夜間帯の呼出し時の代償休息申請が随時実施出来る

計画策定時点での取組実績	副業・兼業先の移動時間を把握する
計画期間中の取組目標 (評価項目 55)	副業・兼業先の移動時間を把握し、勤務間インターバル確保を調整した勤務表を作成。

計画策定時点での取組実績	作成された勤務計画は、計画作成部門と医師労務管理責任者がダブルチェックを行っているが、就業管理システムから出力される勤務計画帳票にダブルチェック済みの押印欄がないため、システム改修を行う調整をしている。
--------------	---

計画期間中の取組目標 (評価項目 56)	作成された勤務計画は、計画作成部門と医師労務管理責任者がダブルチェックを行っている。
-------------------------	--

2.1.2 医師労働時間短縮に向けた研修・周知の実施

計画策定時点での取組実績	前年度、病院長及び医師労務時間管理者が受講済み。
計画期間中の取組目標 (評価項目 57)	病院長を含む医療機関内の管理職層に対して、医療機関の管理者としての人事・労務管理に関する外部のマネジメント研修を年1回以上受講する。

計画策定時点での取組実績	前年度、病院長及び医師労務時間管理者が受講済み。
計画期間中の取組目標 (評価項目 58)	病院長を含む医療機関内の管理職層に対して、医療機関の管理者としての人事・労務管理に関する外部のマネジメント研修を年1回以上受講する。

計画策定時点での取組実績	医局会議にてB水準、C-1水準適用医師に対して、勤怠管理や各医師がすべき内容に関する説明を案内している。
計画期間中の取組目標 (評価項目 60)	新入職医師へB水準、C-1水準適用医師に対して、勤怠管理や各医師がすべき内容を入職オリエンテーション時に実施する。

2.1.3 タスク・シフト/シェアの実施

計画策定時点での取組実績	タスクシフト/シェア内容を病院管理会にて報告している。
計画期間中の取組目標 (評価項目 65)	定期的にタスクシフト/シェア内容を病院管理会にて報告する。

3. 労務管理体制の構築と労働時間短縮の取組の実施後の評価（アウトカム）

3.1 労務管理体制の構築と労働時間短縮に向けた取組実施後の結果

3.1.1 医師の状況

計画策定時点での取組実績	医局会議や医師関連会議開催にて B 水準、C-1 水準適用医師からの意見収集を実施し、健康面と勤務へのモチベーション、医療提供体制に関する懸念事項等の内容について、情報収集を行う。
計画期間中の取組目標 (評価項目 87)	医局会議や医師関連会議開催にて B 水準、C-1 水準適用医師からの意見収集を実施し、健康面と勤務へのモチベーション、医療提供体制に関する懸念事項等の内容について、情報収集を継続して行う。